

## 1. 法人の概要

様式1-1

一般社団法人 神戸港振興協会		みなと総局
〔住 所〕 〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号 (神戸海洋博物館内)		〔電 話〕 078 (327) 8981
		〔FAX〕 078 (332) 4739
〔ホームページアドレス〕 <a href="http://www.kobe-meriken.or.jp/">http://www.kobe-meriken.or.jp/</a>		
〔設立年月日〕 昭和33年9月2日	〔基本財産又は資本金〕 -	
〔設立目的〕  神戸港の振興対策を強力に推進し、神戸港の永遠の発展に寄与することを目的とする。		
〔主務官庁〕 -	〔市所管課・連絡先〕 みなと総局経営企画部総務課 078 (322) 5653	

2. 役職員の状況(株式会社以外)

様式1-2

【各年度7月1日現在】

		平成28年度					平成29年度					平成30年度					
		固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	
役員	評議員	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	理事	常勤	0	1	1	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
		非常勤	0	1	2	15	18	0	1	3	15	19	0	1	3	15	19
		計	0	2	3	15	20	0	2	3	15	20	0	2	3	15	20
	監事	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		非常勤	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2
		計	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2
	役員計	常勤	0	1	1	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
		非常勤	0	1	2	17	20	0	1	3	17	21	0	1	3	17	21
		計	0	2	3	17	22	0	2	3	17	22	0	2	3	17	22
職員	常勤	17	2	1	33	53	16	2	1	35	54	15	2	1	36	54	

会計監査人	おいている
-------	-------

常勤役員等平均報酬(千円)	0
固有職員平均給与(千円)	5,996
固有職員平均年齢	41.4

} 平成29年度決算ベース

### 3. 主要事業の状況

様式1-3

(単位:千円)

	事業1	事業2	事業3	事業4	事業5	
事業名	神戸港振興事業	神戸海洋博物館	タワー	受託・施設管理	法人会計	
事業概要	積極的かつ効果的な神戸港への船舶と貨物の誘致を進めるとともに、周辺地域、関係団体などとの連携をはかりながら、親しみやすい港づくりの事業を展開し、神戸港の活性化をはかるため諸事業を実施している	神戸港を広くPRすることにより、港への理解と親しみやすい港づくりに寄与し、あわせて港湾・海事思想の普及をはかるため神戸海洋博物館事業を実施している	神戸港を広くPRすることにより、港への理解と親しみやすい港づくりに寄与し、あわせて港湾・海事思想の普及をはかるため神戸ポートタワー事業を実施している	神戸港を利用する人びとをはじめ、広くユーザーへのサービスの充実をはかるとともに、親しみやすい港づくりを推進するため、各施設の管理運営事業等を実施している		
事業実績	①各種イベントの実施 ②客船歓送迎の実施 ③SNS等を活用した情報発信 ④事業運営の効率化	入館者数215,398人 帆船模型教室・ボトルシップ教室等、港湾・海事思想の普及に資するイベントを例年に引き続き実施した	入場者数364,282人 「神戸のナイトタイムを楽しむ」時間延長等、初の試みとなるイベントを精力的に実施した	メリケンパーク駐車場・ハーバーハイウェイ等の運営管理を受託 須磨ヨットハーバー・震災メモリアルパーク等の運営を指定管理事業として実施	会員数530社 セミナー等の会員向け事業を実施した	
ミッションとの関わり	あり	あり	あり	あり	あり	
ミッションNo.	1・3	2	2	3	3	
公益 / 収益	公益	公益	収益	収益	公益	
自主・補助・委託・指定管理の別	自主(一部補助・受託あり)	自主(一部補助・受託あり)	自主	委託・指定管理	自主	
競争の有無(委託・指定管理)	なし	なし	なし	有無が混在	なし	
収 益 (A)	市からの委託料等	9,672	2,856	0	373,266	0
	市からの補助金	23,600	22,000	0	0	0
	使用料	0	100,985	215,915	237,012	0
	その他	61,418	10,053	4,411	44,872	13,500
	合 計	94,690	135,894	220,326	655,150	13,500
費 用 (B)	人件費	41,506	21,468	15,847	238,349	9,576
	物件費	36,031	85,156	106,967	301,375	2,762
	減価償却費	0	38,147	24,588	2,652	0
	支払利息	0	0	1,603	0	0
	その他	17,153	40,779	71,296	97,320	0
	合 計	94,690	185,550	220,301	639,696	12,338
損 益(A-B)	0	△ 49,656	25	15,454	1,162	

## 4. 市の財政的関与

様式1-4

(単位:千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
補助金		48,600	45,600	45,600
負担金等(※1)		1,000	1,000	1,000
委託料等	競争なし	325,372	321,805	302,815
	競争あり	79,145	78,768	82,979
うち指定管理	非公募			
	公募	26,636	26,636	27,102
貸付金残高		983,835	946,215	908,595
債務保証等残高		0		

※1 分担金・負担金・出捐金(寄附)を含む

5. 財務状況（株式会社以外）

様式1-5

(単位：千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	28 → 29増減	
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部	当期経常増減額	89,742	42,032	51,285	9,253
		経常収益	1,125,674	1,133,402	1,124,117	▲ 9,285
		うち公益	229,723	226,359	232,489	6,130
		うち公益以外	895,951	907,043	891,628	▲ 15,415
		経常費用	1,035,932	1,091,370	1,072,832	▲ 18,538
		うち事業費（公益）	232,831	235,169	246,269	11,100
		うち事業費（公益以外）	716,723	769,021	736,714	▲ 32,307
		うち管理費（公益）	8,213	8,438	8,971	533
		うち管理費（公益以外）	78,165	78,742	80,878	2,136
		評価損益等	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	0	
	経常外収益	0	0	0	0	
	経常外費用	0	0	0	0	
	法人税、住民税及び事業税	172	172	15,174	15,002	
	当期一般正味財産増減額	89,570	41,860	36,111	▲ 5,749	
	一般正味財産期首残高	▲ 426,264	▲ 336,694	▲ 294,834	41,860	
	一般正味財産期末残高	▲ 336,694	▲ 294,834	▲ 258,723	36,111	
	指定正味財産	当期指定正味財産増減額	▲ 31,929	▲ 31,929	▲ 31,929	0
		指定正味財産増加額	0	0	0	0
		指定正味財産減少額	31,929	31,929	31,929	0
うち一般正味財産への振替額		31,929	31,929	31,929	0	
指定正味財産期首残高		1,129,094	1,097,165	1,065,236	▲ 31,929	
指定正味財産期末残高		1,097,165	1,065,236	1,033,307	▲ 31,929	
正味財産期首残高	702,830	760,471	770,402	9,931		
当期正味財産増減 (※)	57,641	9,931	4,182	▲ 5,749		
正味財産期末残高	760,471	770,402	774,584	4,182		
貸借対照表（B/S）	資産合計	2,280,672	2,318,601	2,356,272	37,671	
	流動資産	686,798	767,440	786,021	18,581	
	固定資産	1,593,874	1,551,161	1,570,251	19,090	
	うち建物	1,213,529	1,172,804	1,132,172		
	負債合計	1,520,202	1,548,199	1,581,689	33,490	
	流動負債	350,161	394,079	380,289	▲ 13,790	
	うち短期借入金	0	0	0	0	
	固定負債	1,170,041	1,154,120	1,201,400	47,280	
	うち長期借入金	983,835	946,215	908,595	▲ 37,620	
	正味財産合計	760,470	770,402	774,584	4,182	
指定正味財産	1,097,165	1,065,237	1,033,308	▲ 31,929		
一般正味財産	▲ 336,695	▲ 294,835	▲ 258,724	36,111		

(単位：千円)

主な経常費用	平成27年度	平成28年度	平成29年度	28 → 29増減
人件費	383,846	410,272	384,194	▲ 26,078
減価償却費	69,374	67,980	65,387	▲ 2,593

※ [平成29年度・当期正味財産増減] が赤字の場合は理由を記載してください (50字程度)

--

## 6. 経営指標(株式会社以外)

様式1-6

経営指標				平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	経営指標に関する分析・評価
健全性	正味財産比率	正味財産/資産*100	法人の財政状態の健全性、長期的な安定性(支払能力)を示すもの。数値が大きいほど望ましい。	33.3%	33.2%	32.9%	-0.4ポイント	資金収支に余裕があるため流動比率が非常に高く、短期財務は健全であると判断できる。その影響が正味財産比率にも表れている。 反面、減少傾向にあるとはいえ借入金比率が依然として高くなっており、長期財務は安定していない。そのため固定比率も高くなっている。
	流動比率	流動資産/流動負債*100	法人の短期の支払能力を示すもの。200%以上であることが望ましい。ただし、資産の内容によっては、数値がそのまま支払能力を示さない場合もある。	196.1%	194.7%	206.7%	11.9ポイント	
	固定比率	固定資産/正味財産*100	財務の安定性を示すもの。固定資産がどの程度自己の資本でまかなわれているかを示す。数値が低いほど望ましい。	209.6%	201.3%	202.7%	1.4ポイント	
	借入金比率	借入金残高/資産*100	法人の財源がどの程度借入金によりまかなわれているかを示す。数値が大きければ利息負担も大きい。業態によって望ましい数値は異なる。	43.1%	40.8%	38.6%	-2.2ポイント	
採算性	収支比率	経常費用/経常収益*100	収入と支出のバランスを示すもの。100%を超過している場合は、通常の事業活動で赤字になっていることを示す。	92.0%	96.3%	95.4%	-0.9ポイント	近年は経常収支が均衡となるよう予算を編成しているので妥当な結果である。
効率性	人件費比率	人件費/経常収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの人件費がかかっているかを示す。数値が高ければ経営を圧迫する可能性があるが、低ければ職員の士気が下がる可能性がある。	34.1%	36.2%	34.2%	-2.0ポイント	永年勤続職員の退職等がなかったため、人件費比率は一昨年度の水準に戻った。管理費比率が低いため、事業効率性は高いといえる。
	管理費比率	管理費/経常収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの間接経費がかかっているかを示す。数値が低いほど効率が良いこととなり望ましい。	7.7%	7.7%	8.0%	0.3ポイント	
自立性	市財政的関与比率	(市補助+随契委託)/経常収益*100	通常の事業活動に市からの収入の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	33.2%	32.4%	31.0%	-1.4ポイント	返済が進み新規の借入れもないため借入金依存度は低下傾向にあるが、市の財政関与は依然として高く、自立性は低い。
	市借入金依存度	市借入金/資産*100	資産に市からの借入金の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	43.1%	40.8%	38.6%	-2.2ポイント	
その他	公益事業比率	公益事業費用/経常費用*100	事業全体のうち、公益事業をどの程度行っているかを示す。数値が高いほど公益事業を行っていると言えるが、公益事業の財源を確保するために収益事業を行うことも想定されている。公益法人であれば、50%を切ることは望ましくない。	23.3%	22.3%	23.8%	1.5ポイント	一般社団法人であるため比率は低い。